

この度は、クレッグ・ジュンジュラス氏によるセミナー・個人セッション・グループセッションへ、お申込み頂き、誠にありがとうございます。クレッグ氏のセッションをより効果的に受けて頂く為に、添付した資料と以下注意事項を事前に確認の上、ご参加頂きます様、お願いいたします。また、ご質問等がございましたら、どうぞお気軽に、当院までご連絡下さい。

◇ 個人セッション・グループセッションでは

オーラリーディング、スピリチュアルリーディングによる今世及び過去世の状況、リーディングに基づくカウンセリングや人生における状況の洞察、エンパワーメント（トランフォーメーションなエネルギーワーク）を組み合わせる事により、自己の深層状態や現在の状況を察していきます。緊張をやわらげ、心のブロックを外すことにより、あなたの中にいる“あなた”に出会う手助けをして、エネルギーをより強化していきます。将来起こりうる事を当てたり、あなたの人生で何をしなければならぬかを断定するセッションではありません。今後より良い選択をしていく事ができる様にする為のセッションである事をご承知おき下さい。なお、セッションが2回目以降のお客様や、以前クレッグ氏の講義を受けた事がある方は、事前にご報告頂きます様、お願いいたします。

◇ エンパワーメント（エネルギーワーク）の準備

セッションでは、あなた自身がエネルギーを体感し、さらに、そのエネルギーを強化するエンパワーメントを行います。効果的に受けて頂く為に、セッション前までに、エネルギーを解放する為のエクササイズ（添付資料、参照）に従い、エネルギーを解放させる練習を行ってください。セッション中は、強いエネルギーが動く為、お客様の身体がそのエネルギーを流し切れず、不快感やプレッシャーを感じる場合がございます。練習を事前に行ってい頂く事により、エネルギーの流れを良くし、セッションの体感も、よりスムーズになります。又、セッション中に不快感を感じた場合は、クレッグに伝えて下さい。その場でセルフヒーリングの簡単なテクニックをお伝えします。

◇ セッション中は

気分を楽にし、リラックスして下さい。また、エンパワーメントの途中では、エネルギー、意識の拡張により様々な変容が起こる場合があります。（添付資料：起こりうる変化現象の一般的なパターン、参照。）もし、そのような変容により気分が悪くなった場合は、必ずセッション中に報告して下さい。また、質問等はセッション最後に、5～10分程度の時間を設けますので、その際をお願い致します。

◇ セッション中のエンパワーメントについて

クレッグは、座ったまま目を開けた瞑想法で、エネルギーのレベルを徐々に上げていきます。セッション中に指示があった場合は、あなたも同様にクレッグをスピリチュアルな感じで“見て”下さい。それは集中的に“見る”のではなく、相手の向こう側を見る様な、ボーっとしている時に遠くを見るような感じで構いません。その際、目が疲れたり、眠気を感じたり、かゆかったり、ヒリヒリする感覚がある場合は、数秒間目を閉じて、目を休ませ、潤わせる時間をとりましょう。リラックスするために、何回か深呼吸をしてください。その状態において、あなたは五感、思考過程、感情において肯定的な変化を体験するかもしれません。以下で述べる例えの数々は、エネルギーを体験する際に起こりうる現象です。これらは、必ず経験しなければならないという指標ではありません。人の反応は、それぞれの魂の才能や人生における個人の道と同様、固有のもので、すが、とてもパワフルで楽しく、その上スピリチュアルな癒しをもたらします。参考程度にご一読下さい。

**** **起こりうる変件事象の一般的なパターン** ****

【視覚】

- 物質世界が幾分、焦点がずれたように見え、不明瞭で、霧がかかったようにぼんやりし、もやがかかり、あいまいに見える。
- 対象物がより明るく、輝き、幾分光を放ち、発光している。
- 対比がはっきりし、光の部分が白か黄色になり、影の部分がより暗く、紫がかかるか、他の色の組み合わせのようになる。
- 環境の輪郭がはっきりしなくなり、物質的でなくなり、半透明、透明に見える、生命力で生き生きと見える。
- 現実と次元間を行きかう視覚が重複し、時空の他の階段を露呈する。
- より高次元の精神的領域からの存在が現れ、精神的な存在と交流しているような感覚。

【身体感覚】 体温の変化、緊張の増加、弛緩、拡張、収縮、重力の影響、安定又は拍動したエネルギーの流れなど。

- 身体の各部分の軽さ、重さ。
- 特定の部分の暖かさ、冷たさ。
- 肉体を流れるエネルギー、脈打つエネルギーを認識。
- 身体の各部分とつながっていない様な感覚、軽いしびれ、無感覚。
- 皮膚のヒリヒリ感、くすぐったさ、ちくちく感、鳥肌、その他の感覚。
- 物質的対象、特に、見られている人との強い連帯感。
- 肉体的感覚の喪失、肉体がより空気の様になる、無条件の愛を体験。

【頭と思考】

- 期待されていることに対する困惑や結果を公に話すことに対する不安感。
- 正しくない反応、あるいは、何の結果も得られないということへの懸念。
- 全てが実際に起こっていることである、ということを感じる事への警戒心。
- 視覚やほかの感覚的影響をなかったことと退けてしまう事。実体験に対する疑心。
- 一体感（=ワンネス）どこで見る側の人が変わり、見られる側の人、もしくは物が始まるのかを区別することが困難になる。

【他の感覚的体験】 オーラ視は、通常、頭部や方周りのオーラのエネルギーの方が見やすいです。

- 物質世界の焦点がぼやけ、霧がかかった様にぼんやりとしてくる。
- 頭部から、約1～4cmのところに明瞭なエネルギーの領域があらわれる。
- 肉体の表面から、約1～4cmのところに明瞭な、熱が湧きあがる様な波打ったエネルギーが広がる。
- 霧や、やわらかい雲の様な白いエネルギー。
- 透視力（洞察力）が開化すると、淡黄色のエネルギーが徐々に明るい黄色の光へと変化する。
- 人の頭部の周りに、後光の様な金色のエネルギーがあらわれる。
- 頭部から、1～20センチのあたり、もしくは、更にオーラの外側に他の色彩があらわれる。
- 精神界のガイド、もしくは、他の親しみやすい霊が浮遊する光の球界が時折出現する。
- 人の顔を直接凝視すると、顔が変化する様に見える事がある。

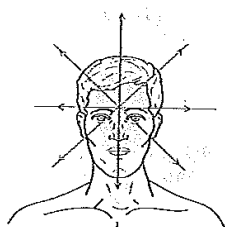
それは、あたかもエーテル体が映写幕の役割をしているかの様である。（次項の“顔の変化を見る”を参照してください。）

【顔の変化を見る】 何が見えるかは、見る者の“何か特別なものを見る”という意志に影響されます。

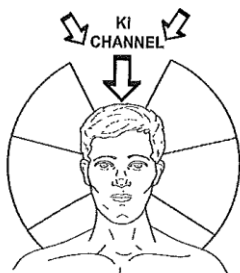
- エーテル体が顔のあたりを覆い、エネルギーの映写が見られるスクリーンを形成する。
- 三次元の光学的なホログラフィック・イメージが、顔の正面にあるエーテル・エネルギーによるスクリーンに映し出され、元の顔と重なって見える。
- その人の内なる特徴を物質的にあらわす様に、顔が変化する。
- 過去世の顔が出現する。すばやく瞬間的にしか見えない様であれば、時間と共にその速度は落ちていくでしょう。
- その人の永遠なる顔を露呈するかの様に、常に同じひとつのイメージが見られる事がある。それは、年齢を重ねたその人の魂の質を現した、いわば合成写真の様なイメージである。
- 祖先や精神界のガイドがあらわれる事がある。
- 非物質的な教師、より高次の精神世界の存在、天使、神の永遠なる顔などが見える事がある。

**** エネルギーを解放する為のエクササイズ ****

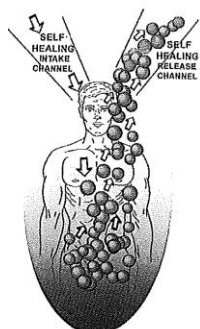
1. 頭と身体をリラックスして下さい。知覚を拡張させて、頭上に光が差し込んでくる様なイメージで、目は大きく見開いたままの状態にする。そして意識をクラウンチャクラに集中し、精神もリラックスします。



2. “気”の経路を内側にむけて開く。図の様に、深呼吸と共に頭上から気を入れて、身体へ流す。身体にある緊張を大地へ流し戻す様なイメージで、気を流していく。



3. 図の様に、左右のどちらかをセルフヒーリングの経路を内側にむけて開き、“気”を入れ、深呼吸と共に身体にあるブロックや緊張感、古いエネルギーを解放するイメージで、反対側から空に向けてとばす。左右は、自分のやりやすい方で良い。空へ送り出した古いエネルギーは、地に落ちる時に黄金色のエネルギーに変化して、大地へと戻っていくイメージ。(※日常的なセルフヒーリングとしても活用できます。)



4. 後頭部、首の後ろの“祈りの経路”を内側へむけて開く。「高次のもと繋がりたい」という思いを、心とみぞおち（第3、第4チャクラ）に強く感じて、祈りやメッセージをサードアイ・チャクラを通して、額から放つ。（高次のもとへ送るイメージ）



◇ 4の補足・より高次元へのエネルギーの玄関口をつくること

何も無い壁面の特に明るいライトがあたっている点を見つめ、より高次元の精神界の玄関口を広げるという意志を持って、サードアイ（顔全体）からエネルギーを発射すると、より高周波数の視覚的な窓口がつけられます。創造力を開化させ、物質的な存在レベルを超越する様に、視覚を拡張させます。それは、魂が自分の第六感をつかっている状態です。

1. 自分が達成しようとしている事や、何かが起こるかどうかを思い巡らしたりしながら、何も無い壁面を見つめる。
2. 緊張を緩め、知的な考察を少なくする事により、光を放つ部分があらわれ、それが拡大していく。
3. 内なる視覚は、壁を見透かす事が出来る様に感じられ、霊能者的な情報を直感的に感じ取れる。
4. 思考を開化し、時間や空間を旅すると共に、過去、現在、未来の霊能者的な視点が露呈されてくる。
5. 精神界の生命と交信しようという意志があると、光の球体が現れたり、顔の形をとりはじめたりする。
6. 頭と体がすべての存在、創造物、神なる存在などと一体化したものと深く繋がることによって、部屋が安定感を失い、不透明になっていく。



お問合せ：大槻ホリスティック

<http://www.otsuki-holistic.com/>

TEL : 042-766-6889 info@otsuki-holistic.com

営業時間：10：00～18：00 日・月曜 定休